甚小だより
明日咲くつぼみ

あま市立甚目寺小学校
令和元年度　第１２号
令和元年．１２．２３

冬休みを迎えるにあたって

２０１９年も残りわずかとなりました。子供たちにとっては楽しい行事が続く冬休みに入ります。年末・年始の過ごし方はそれぞれのご家庭のしきたりや取り決めがあると思いますが、大切な節目となることは間違いありません。どうかこの機会に、お子さんとの会話の時間を十分取って新年の新しい目標を確認していただきたいと思います。きっと一人一人のこれからの成長の肥やしになることと思います。



また、この時期は遠くはなれた祖父母や親戚の方ともお会いできる貴重な時期です。親戚の中でも特に斜めの関係を大切にするとよいとよく言います。子供たちにとっては、おじさんやおばさんとの関わりを大切にしていただき、自分のルーツを知り、自分は決して一人で存在しているのではなく、多くの人たちとのつながりや期待の中にいることを実感させられる機会となることを願っています。自分に何かあったら多くの人が悲しむことをわかっている子は、自分を粗末にせず大切にできる子になると思います。

卒業式に向けて

職員会議でも、そろそろ卒業式のことが話題になるころになりました。昨年は、男女を問わず、はかま等の和装の児童が何人かいたと聞きました。卒業式当日は、トイレに行くのも大変ですし、もちろん着くずれしてもそれを直してあげられる人もいません。朝早くから起きて、長い時間を準備に要するとも聞きます。

そこで提案ですが、**中学校で使用する制服で卒業式に参加するのはどうでしょうか？**すでに６年生の子で準備や予約をすませている子もいると聞きますので、もちろん学校から強制するものではありません。ただ、どうしようかと迷っている方やこれから卒業式を迎える５年生以下の保護者の方は、ぜひ検討をしてみてください。制服は卒業式の正装としてふさわしいと思いますし、経済的な負担もなくなります。ちなみに以前勤めていた飛島学園では、小学校の卒業式は、全員が中学校の制服で式に臨んでいました。

賛同してくださる保護者が増え、制服参加の輪が広がっていくと、私のような貧乏育ち（制服も兄のお古だったような気がします）には、余計な心配がなくなり、堂々とした気持ちで卒業式に臨めると思います。自分が卒業生ならきっとうれしく思います。是非ご一考を！

令和２年が皆様にとって素晴らしい年となりますようお祈りします。来年もよろしくお願いします。

＜甚小ホームページもぜひご覧ください。すでにご覧いただいている方は、お正月に祖父母の方にもご紹介いただけると少しでもお孫さんの学校生活の様子が伝わると思います。＞